

3 基本方針③ 社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備に取り組みます ……

(1) 市民の主体的な健康づくりを支える地域づくり

健康づくりは、市民一人一人が自覚を持ち、実践することが基本ですが、市民の主体的な健康づくりには、個人の意思や家族の支えだけでなく、地域をはじめとする個人を取り巻く社会環境が大きな影響を及ぼします。中でも、地域は日常生活と密接に関わっており、地域で活動する様々な団体は市民の健康づくりを進めるうえで重要な役割を担っています。また、市民が地域活動に参加し、その活動を通じて地域との絆を深めることは、心身の健康の維持・増進や生活の質の向上につながります。このため、市民の主体的な健康づくりを支える地域づくりを推進することが重要です。

【現状と課題】

- 自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思う者の割合は、平成24年度の調査で24.3%となっています。

地域との絆を深めるためには、地域活動の活発化を図ることが重要であり、特に身近な地域で健康づくりに関わる活動を活発化するためには、多様な主体による自発的な取組の推進を図るとともに、地域で市民の健康づくりを支える人材を育成することが必要です。

【施策の方向性】

地域の絆を深めるための活動の活発化を図るとともに、多様な主体による自発的な取組の推進や、地域で市民の健康づくりを支援する人材の育成などを通じて、市民の健康づくりに関わる地域活動を活発化するなど、市民の主体的な健康づくりを支える地域づくりに取り組みます。

主な事業・取組

(㊦：新規事業 ㊧：拡充事業)

主な事業・取組	概要の説明
地域活動の活発化のための取組	地域住民等との連携・協働のもと、各区の地域資源や特性を生かした地域起こしを推進するとともに、町内会・自治会等をはじめとする地域コミュニティの活性化を図る。
㊦自主グループや地域団体との連携による健康ウォーキングの推進	健康ウォーキング推進者や介護予防自主グループ、花づくりグループや公衆衛生推進協議会等の地域団体とともに、「花や緑」があり「ごみ」のないウォーキングコースの設定やウォーキング大会の開催、ウォーキングマップの作成等を行う。
自主グループの活動支援	地域における健康づくりを促進するため、健康ウォーキング等の自主グループの継続的な活動を支援する。
障害者の健康づくり事業	障害者のグループや団体からの依頼に基づき、地域で障害者向けのフィットネス体操やスポーツの実技指導を行うとともに、健康づくりに関する相談、啓発を行う。

第1章 基本方針に基づく施策

3 基本方針③ 社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備に取り組みます

精神保健福祉に関する普及啓発	保健センターにおいて、メンタルヘルスや精神障害に対する正しい知識・理解の促進のため、地域団体等と協力し、地域住民を対象とした講演会・地域交流会・精神保健福祉ボランティア養成講座等を行う。
公民館学習会	公民館において、健康ウォーキング講座、食育講座、医療講座など、地域における市民の主体的な健康づくりに対応した事業を行う。
すこやか食生活推進リーダーや食生活改善推進員の育成と活動支援	正しい食生活の知識の普及啓発を行うため、「すこやか食生活推進リーダー」や「食生活改善推進員」の育成と活動の支援を行う。
㊦健康ウォーキング推進者の育成と活動支援	地域において健康ウォーキングを普及するため、健康ウォーキングの楽しさや効用を広める「健康ウォーキング推進者」の育成と活動の支援を行う。
アクティブシニア健康増進リーダー養成事業（再掲）	高齢者等の健康づくりをサポートする「アクティブシニア健康増進リーダー」として高齢者を養成し、健康づくりのための指導者として活躍できる機会を提供する。

【目 標】

① 地域のつながりの強化

地域のつながりを強化することは、地域住民の健康づくりに結び付くことから、「地域のつながりの強化（自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思ふ者の割合の増加）」を目指し、国目標（65％）に準じて目標を設定します。

目標項目	地域のつながりの強化
指標	自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思ふ者の割合
現状	20歳以上 24.3% （平成24年度）
目標	20歳以上 65% （平成34年度）
データソース	「広島市市民意識調査」

② 健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加

市民の主体的な健康づくり活動を把握するための目標として、「健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加」を設定し、現状から10ポイント増加を目指します。

目標項目	健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加
指標	60歳以上で健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合
現状	13.1% （平成23年度）
目標	23% （平成34年度）
データソース	広島市「市民健康づくり生活習慣調査」

③ すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加

正しい食生活の知識の普及を進めるため、栄養・食生活の分野において市民の主体的な健康づくりを支えるための人材である「すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加」を目指し、倍増することを目標に設定します。

目標項目	すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加
指標	すこやか食生活推進リーダーの活動実績数
現状	225回 （平成23年度）
目標	450回 （平成34年度）
データソース	すこやか食生活推進リーダー活動報告

④ 健康ウォーキング推進者の活動実績の増加

地域において健康ウォーキングを普及するため、身体活動・運動の分野において市民の主体的な健康づくりを支えるための人材である「健康ウォーキング推進者の活動実績の増加」を目指し、倍増することを目標に設定します。

目標項目	健康ウォーキング推進者の活動実績の増加
指標	健康ウォーキング推進者の活動実績数
現状	183回 （平成23年度）
目標	370回 （平成34年度）
データソース	健康ウォーキング推進者活動報告